

大伴家持・山上憶良ゆかりの地で短歌を詠もう！

五

第6回

万葉の郷とっとりけん



Illustration: 武田愛子

全国高校生短歌大会

チーム部門 3人1組!
個人部門 題は自由!

本戦大会審査員

出場
チーム・作品
募集!!

令和6年
締切:8月23日(金)まで

令和6年10月26日(土)

13:30~15:45

とりぎん文化会館
第1会議室

主催:鳥取県
とっとり県民カレッジ連携講座



大辻隆弘氏

歌人、「未来」編集発行人・選者、
宮中歌会始選者、現代歌人協会会員



穂村弘氏

歌人、歌誌「かぼん」所属、
日経新聞歌壇選者



江戸雪氏

歌人、「西瓜」同人、中之島歌会、
2022年度「NHK短歌」選者

チーム部門

募集内容

1チーム3名(複数校での編成OK)

題を入れた短歌を1人1首創作して応募

題: 先鋒「雨」 中堅「見」 大将「小」

予選

書面審査により、本選大会出場4チームと入選作品を決定(9月中旬予定)

審査員:



大森静佳氏

歌人
「塔」短歌会編集委員

小島なお氏

歌人
「コスモス」短歌会所属
2020年度「NHK短歌」選者

本選大会

日時: 令和6年10月26日(土) 13:30~ 対戦、表彰式

15:00~ 短歌トークセッション

▶ 出場チームは、大会後の交流会 & 万葉の郷ツアーに参加できます(無料)。

※交流会は、大会当日、本選大会審査員も交えて開催。

万葉の郷ツアーは、鳥取市内の万葉集ゆかりの地や鳥取砂丘周辺をご案内(大会翌日の午前中を予定)。

対戦方法: 4チームにより、トーナメント方式で準決勝2試合、決勝1試合の合計3試合を実施。先鋒・中堅・大将戦で、作者による短歌の発表後、本選大会審査員との質疑応答を経て、判定を行う。なお、参加者は万葉衣装を着用。

※準決勝は、予選に応募された作品により対戦する。決勝の題は募集要項に記載。

表彰: 優勝、準優勝、敢闘賞(2チーム)、入選(若干数)

※優勝、準優勝、敢闘賞には副賞(図書カード等)あり。

交通費: 交通費・宿泊費として上限150,000円/チームを支給

対象:

全国の高中生

1人が両部門に応募OK

個人部門

募集内容

短歌(自由題)を1人1首創作して応募

審査員: 大辻隆弘氏、穂村弘氏、江戸雪氏、大森静佳氏、小島なお氏

表彰: 審査員特別賞(5名:審査員が1首ずつ選定)、入選(若干数)

※審査員特別賞は、大会当日の表彰式にて表彰を行う(副賞あり)。

本人来場の際は、交通費・宿泊費(上限50,000円)を支給し、交流会や万葉の郷ツアーにも参加可能。

応募方法

指定様式により、ウェブサイトから、または電子メールで申込み

※詳細は募集要項をご覧ください(ウェブサイトに掲載)。



締切 令和6年8月23日(金) 必着

前回大会
優勝

優勝チーム: 名古屋高校文学部(名古屋高等学校・愛知県) ※学年は大会当時

先鋒 題「古」 古本の匂いを差し上げましょうかお久しぶりですn回目の冬 福田 匠翔(3年)

中堅 題「立」 馴染めない宴会の姿造りの魚の頭が立たされていた 服部 亮汰(3年)

大将 題「波」 緑の無い地域の波浪警報を聞きつつ正露丸を飲み込む 加納 輝一(3年)

このほか前回の大会の様子や入賞句を鳥取県のウェブサイトやYouTubeで紹介しています!



応募・問合せ先

鳥取県地域社会振興部文化政策課

〒680-8570 鳥取県鳥取市東町一丁目220

TEL. 0857-26-7843

FAX. 0857-26-8108

E-mail. bunsei@pref.tottori.lg.jp

WEB. <https://www.pref.tottori.lg.jp/tanka/>

万葉の郷とっとりけん 短歌大会

鳥取県は、大伴家持と山上憶良、万葉集を代表する二人の歌人が国司として赴任した地です。
家持が万葉集結びの歌を詠んだ地で、万葉衣装に身を包み、短歌を詠んでみませんか。